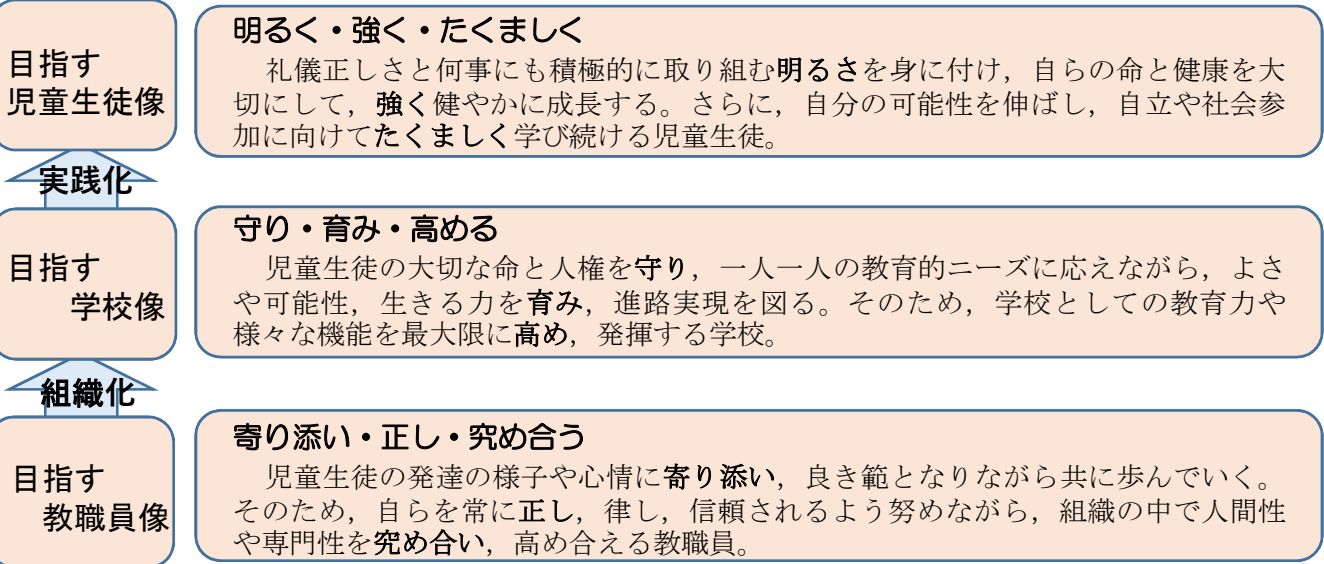


令和5年度 鹿児島特別支援学校グランドデザイン



【学校教育目標】

一人一人の伸びゆく力に応じたきめ細かな一貫した教育を行い、自立や社会参加を目指す「明るく・強く・たくましく」生きる児童生徒を育成する。



明るく・強く・たくましく

礼儀正しさと何事にも積極的に取り組む**明るさ**を身に付け、自らの命と健康を大切に、**強く**健やかに成長する。さらに、自分の可能性を伸ばし、自立や社会参加に向けて**たくましく**学び続ける児童生徒。

守り・育み・高める

児童生徒の大切な命と人権を**守り**、一人一人の教育的ニーズに応えながら、よさや可能性、生きる力を**育み**、進路実現を図る。そのため、学校としての教育力や様々な機能を最大限に**高め**、発揮する学校。

寄り添い・正し・究め合う

児童生徒の発達の様子や心情に**寄り添い**、良き範となりながら共に歩んでいく。そのため、自らを常に**正し**、律し、信頼されるよう努めながら、組織の中で人間性や専門性を**究め合い**、高め合える教職員。

教育目標達成のために組織的に取り組む六つの課題

- 1 教育課程の組織的・計画的な実施と評価に基づく改善・充実
- 2 「生きる力」の育成や進路実現を目指す教育力の向上
- 3 人権を尊重した生徒指導の充実
- 4 安全・安心な教育環境の維持
- 5 地域に開かれた、信頼される学校づくり
- 6 教育活動の充実につながる業務改善の推進



重点実践事項



学校評価

- 1 系統的で連続性のある教育課程の編成と次年度に向けた改善
 - ・ 学部間のつながり、発達の段階等を踏まえた年間指導計画の見直し
- 2 児童生徒一人一人の確かな学びを高める授業実践
 - ・ 目指す児童生徒の姿の具現化と指導者間の共有及び授業づくりシートの活用
 - ・ ICT機器を積極的に活用した授業実践
 - ・ 「個別の指導計画」の充実と活用
- 3 児童生徒の自尊心や自己肯定感を高める積極的な生徒指導
 - ・ 生徒指導上の課題に対する、教職員や保護者等が連携した組織的な対応
 - ・ 児童生徒の理解に基づく、寄り添い、導く生徒指導の実践
- 4 教職員一人一人が目指す教職員像を意識した、信頼される学校づくり
 - ・ 教職員の同僚性を更に高める授業研究や各種研修の実施
 - ・ 更なる業務改善を通じた働きがいのある職場づくり



保護者の理解・地域との連携
組織的・継続的な改善

共通実践事項

- ヒヤリハットの共有と種々の感染症拡大予防の継続
- 自ら挨拶する児童生徒の育成（コミュニケーション能力の向上）
- 自立と社会参加や進路実現を目指すキャリア教育に関する情報共有

